

I. 事業評価総括表

単位：円

番号	措置名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	江津市	2,450,000	2,450,000	事業名：風の国中央監視システム更新事業 総事業費：6,065,280円

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	風の国中央監視システム更新事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		江津市	
交付金事業実施場所		江津市桜江町長谷2696	
交付金事業の概要	<p>平成9年、合併前の旧桜江町時代に、地域の雇用確保及び交流人口の促進を目的に整備された「森林総合公園風の国」は、オープンから20年が経過し、各設備も耐用年数を大幅に超過し、調達できる部品も製造・生産中止になっている設備もあります。また、入込客数、経営も厳しい状況ではありますが、本市の最上位計画である「江津市総合振興計画」においては、重要な観光資源として位置づけており、大規模修繕を行うなど支援をしています。また、経営改革に取り組むためストラテジクスマネジメント(株)とコンサル契約を締結しています。</p> <p>そのような中、データ管理や照明の自動制御など重要な役割を担っている『中央監視システム』は、システムの経年劣化から様々な不具合が月2件程度起きており、従業員に大きな負担とともに、経営的にも圧迫しているのが現状です。</p> <p>そのため、当交付金を活用し中央監視システムを更新します。</p> <p>●不具合例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの経年劣化からデータを読み取る画面やプリンター（個別のものでなく、システム内に組み込まれており、一体化しているもの）が機能しておらず、人的作業で売り上げ日計作業を行っている。 ・システムの表示基盤劣化により、漏電や火災発生時に表示される位置情報が薄く表示され、確認作業に時間を要している。 ・園内照明についても、季節ごとに照明時間・消灯時間を設定可能だが、時々誤作動が発生し、「薄暗くなっているのに、まだ照明が点灯していないが。」などの指摘があり、その都度修正しているところ。 <p>【風の国の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設別最大収容人数 <ul style="list-style-type: none"> ・風の館（ホテル）：84名（和室12室、和洋室1室、洋室3室） ・風の館（レストラン）：約100名 ・風の館（宴会場）：約84名 ・森の小舎（コテージ）：48名（4人棟：3棟 6人棟：3棟） ○従業員の状況（H29.3.31現在） <ul style="list-style-type: none"> 正社員11人 パート8人 アルバイト22人 		
総事業費（円）	6,065,280	交付金充当額(円) うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,450,000 2,450,000

<p>交付金事業の成果目標</p>	<p>近年、出雲大社の平成の大遍宮をきっかけに、島根県東部はもちろん県西部においても、観光客は増加していました。しかし、松江尾道線（通称：やまなみ街道）といった無料高速道路はもちろん、平成27年には松江城天守が国宝に指定され、県東部は増加したものの、県西部においては平成28年観光入込客数が対前年比▲2%となっています。その影響は本市も受け、今年3月末には観光地「有福温泉」で6旅館のうち1旅館が廃業、1旅館も休業に追い込まれるほど、地元経済にも暗い影を落としています。</p> <p>そのような中、本市も出資しています第三セクターが運営を行う「森林総合公園風の国」も、宿泊者数が前年比88%と大きく下回る結果となり、売上も前年比86%、経常利益は▲9,800千円と大変厳しい経営状況となっています。このような状態でも、「森林総合公園風の国」は、地域の観光資源として最重要であり、市内の旅館が休業する中で、その存在と役割は市民にとっても関心は高まる一方です。</p> <p>※「島根県観光動態調査（1月～12月数値）」 風の国宿泊者数：平成26年6,450人、平成27年6,647人、平成28年5,853人 入込客数：平成26年71,306人、平成27年73,225人、平成28年65,072人</p> <p>また、オープンから20年が経過し、その間には同類の観光施設も建設される乱立状態となり、集客はもちろん、経営も厳しくなっています。そして、施設設備も老朽化し、年々修繕箇所が増え、利用者へのサービス低下を招いている現状を打破できないことに大変苦慮しているところです。</p> <p>しかしながら、昨年度策定された本市の最上位計画である「第5次江津市総合振興計画（後期基本計画改訂版）」においては、森林総合公園風の国を重要な観光資源として位置付けており、「自然空間を活用したサービスの向上と運営の効率化」を目指しています。</p> <p>また、風の国自体もストラテジクスマネジメント(株)とコンサル契約を締結し、経営改革に取り組んでいるところです。</p> <p>【改革内容】 激しく変動する市場や時代に対して柔軟な営業スタイル、コンパクトな運営体制を目指すもの。 (1)人材育成、(2)経営・業務効率化、(3)営業強化、(4)アイデアの実行を行い、風の国の再興・黒字化を目的とする。そのことで、石見地域の観光振興、雇用創出及び地域住民の健康増進・活性化を実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年9月1日より、金・土・祝前日を除く平日を団体専用の貸切宿泊施設として運営。（インバウンド需要、企業研修などの団体利用に特化） ・個人の宿泊利用は週末、夏休み、年末年始などのハイシーズンに限定 ・森林公園、日帰り入浴は、毎日営業 ・オフシーズンの施設運営効率化を図るため、インバウンド需要や企業研修などの団体専用利用に特化したハイブリッド式の運営方針に変更 <p>このたび更新する中央監視システムは、風の国のデータ管理（例：使用電気料の把握、レジとの連動）と園内照明の自動制御、スケジュール管理を担っており、日々の経営管理の重要な役割を担っているものです。</p> <p>このたびの更新により、日計表等売上の確認作業など業務の効率化が図られ、体力的・精神的負担が軽減されます。結果、風の国の経営安定にも繋がります。</p> <p>また、システム更新をフロント内部及び周辺に掲示し、従業員や利用者にも周知することで、電源開発への理解・協力を繋がります。</p>
-------------------	--

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>上記、成果目標を達成するため、耐用年数の超過し、交換部品も調達困難及び製造中止となっています下記システムを更新します。 ○中央監視システムの更新（納入時期1996年※21年経過）</p> <p>今回、更新を行うことにより、これまでシステムにとられていた時間が減り、施設管理者や従業員への施設の維持管理が及ぼす負担が軽減され、ひいては利用者へかける時間が長くなり、サービスの更なる向上につながります。また、業務の効率化が図られ、これらが相まって風の国の経営改善につながります。 さらに、お客様の施設にかかる好感度（不具合がなくなる、サービスの質・量が増える）、新たなサービスへのアンケートを実施し、お客様満足度70%以上を目指します。そして、それを今後の施設利用者へのサービス向上に活かします。</p>			
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>この度の交付金事業については、風の国の園内照明の自動制御などを担っている中央監視システムを更新しました。このことで、従業員からは次のような声が寄せられ、好評を博しており、施設の維持管理に関する負担が大幅に軽減されました。</p> <p>【従業員の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「モニターが見やすく、操作もしやすくなった。」 ・「異常個所がエリアでなく、ポイントとして分かるようになった。」 ・「異常個所が現地に行かずとも分かるようになった。」 <p>また、宿泊者へのアンケートを実施しました。</p> <p>【アンケート集計結果】</p> <p>■対象：平成30年4月宿泊者61組211人 ■回答数：61人（回答率28.9%）</p> <p>■施設について</p> <p>総合的なお客様満足度は80.2%で、概ね良好な結果となりました。ただ、少ないながらも不満な点や改善要望もあり、今後サービス向上・満足度向上を図っていきます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>		<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額（円）</p>
<p>設備更新工事</p>		<p>随意契約</p>	<p>パナソニックESエンジニアリング(株)</p>	<p>6,065,280</p>
<p>計</p>				<p>6,065,280</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当なし</p>	

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。